

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月15日(木)

事務事業		商工業活性化支援事業		担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37111	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市産業祭補助金交付要綱、深谷市商工業団体育成事業費補助金交付要綱、深谷商工会議所等事業費補助金交付要綱				
	小項目	1	商工業の振興							
	主要プロジェクト									
事業概要		地区内の商工業の発展を図る。 商工業者・農業関係者とともに産業祭を開催するほか、商工業者への事業支援を行う。 令和4年度は新型コロナウイルス感染症や原油高の影響に対応するため各種施策を実施した。								
目的 ※何のために		深谷市の産業を魅力的なものとするため								
対象 ※誰・何を対象に		市民、商工業者、農業者、商工団体								
手段 ※どのように		産業祭の開催、産学官連携への支援、事業費補助を行う。独自事業に協力する。								
成果 ※何を求めるか		市内外において、市内生産物や事業所に対する興味や理解が深まる。 市内事業者の積極的な事業活動が促進される。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input checked="" type="checkbox"/> NPO等 <input checked="" type="checkbox"/> その他(産業祭実行委員会)								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	商工業活性化支援事業	55,115,419
		一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	商工会議所・商工会補助事業	13,600,000
本事業の 主な業務		・ 深谷市産業祭の開催							・	
		・ 商工会議所、商工会イベントの事業費補助							・	
		・ 商工業者の育成							・	
		・ 農商工連携・6次産業化の促進							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		・ 産業祭関連事務 ・ 商工団体実施事業への補助金交付	・ 産業祭関連事務 ・ 商工団体実施事業への補助金交付	・ 産業祭関連事務 ・ 商工団体実施事業への補助金交付			
事業費	予算(現額)	125,660,000	79,663,000	30,300,000	24,138,000		
	決算額	107,147,229	68,715,419	0	0		
	財源内訳	国支出金	91,027,000	46,305,623	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	13,890,698	22,265,021	25,124,000	20,341,000	
		一般財源	2,229,531	144,775	5,176,000	3,797,000	
人件費	従事職員数(人)	0.84	0.84	0.84	0.84		
	人件費相当試算※	6,520,009	6,610,428	7,291,178	7,291,178		
総事業費試算		113,667,238	75,325,847	37,591,178	31,429,178		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
成果指標 1	産業祭参加団体数	目標値	件						
		実績値		134.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		他団体事業の成果であり、目標設定にそぐわない						
	実績値の算出式								
活動指標 1	商工団体事業費補助額	目標値	千円						
		実績値		15,550.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市が他団体に交付する補助金額に目標設定はそぐわない。 / 当該年度末日実績						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	約3年ぶりとなる産業祭を開催することができた。開催にあたり、新たに、市役所庁舎や市役所通りをメインとした開催場所へ変更して実施できた。その他イベント開催を通じた事業者支援では、市役所コリドーイベントを毎月実施し、市内事業者を支援できた。また、新型コロナウイルス感染症や原油高の影響に対応した事業者支援として、事業者の事業継続に向けた奨励金の交付や、トラック運送事業者への支援金交付を実施した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	産業祭では、市内事業者134団体の出店があり、68,000人の方に来場いただき、市役所コリドーイベントでは、年間でのべ293団体の出店者支援を実施し、約15,000人の方に来場いただけた。また、事業者の事業継続に向けた奨励金制度では68事業者を支援し、トラック運送事業者支援では、99事業者を支援した。
			評価者 商工振興係長 福島 敬

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	本事業は深谷商工会議所とふかや市商工会と連携した事業であり、市内商工業者への支援について協力体制が構築できている。
			評価者 商工振興係長 福島 敬

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	新型コロナウイルス感染症対策や、原油高の影響による対策として、中小企業者事業継続力強化計画を策定した事業者に対し奨励金を交付したほか、トラック運送事業者への支援金を交付した。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	商工業活性化支援事業	担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37111
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		約3年ぶりとなる産業祭の開催や、毎月の市役所コリドースペースを活用したイベント実施、さらには、新型コロナや原油高対策支援事業の実施など、本市の産業振興に資する取組を実施することができた。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	商工振興課長 岩田 展雄				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	イベント実施効果の向上のため、イベント実施後アンケートを実施する。なお、市主催イベントに関しては、オンラインで意見聴取を実施する。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

